

DAIMAN通信



新年明けましておめでとうございます。
皆様の御多幸と事業発展を祈念申し上げます。

株式会社 大萬
代表取締役 守行 謙治

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
今年も皆様のおかげで無事に新しい年を迎えることができ感謝申し上げます。
2023年の日本経済を振り返りますと、コロナに対応した行動制限が撤廃され、経済活動の正常化が進んだ1年でした。
海外情勢はといいますと、世界に衝撃を与えたロシアとウクライナの衝突は膠着状態に陥っており、昨年10月には中東でも軍事衝突が起こるなど、不穏な状況が続いています。また、アメリカやヨーロッパでは総じて高インフレが続いており、金融政策が引き締められています。この影響で円安が進んでおり、輸入製品を中心に物価が上昇し、家計を圧迫しております。
一方、経済活動の正常化は着実に進んでいます。昨年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症に変更され、それまで行われていた入国制限などの規制も撤廃されました。これによって人流が回復し、「リベンジ消費」が経済を活性化させました。繁華街ではかつての賑わいが戻り、観光地は外国人を含む多くの観光客の姿であふれております。
そして何より阪神タイガースが18年ぶりにセ・リーグ制覇し、59年ぶりに実現した「関西ダービー」では大いに関西が盛り上がり、更に38年ぶりに日本一の栄冠を勝ち取り、A.R.Eに沸いた一年でした。
企業活動については、サプライチェーンが正常化したことで部品や原材料の円滑な調達が可能となり、安定的な供給に落ち着きつつある一方、半導体などの分野においての大型工場建設、2025年大阪・関西万博の会場建設において、資材の一部欠品等が発生しており、今後の動向をしっかりと注視していかなければならないと考えております。
今年は辰年(私事ですが年男です)ですが、中国では辰、すなわち竜は幸運・財産・幸福をもたらすものとされています。また、六十干支でみますと、「甲辰(きのえたつ)」にあたります。甲(きのえ)は十千の第一位であり、新たな10年の始まりの年です。
相場の格言でも「辰巳天井」といって、相場がピークを迎える年ともいわれますが、日本企業の改革努力をみますと、辰巳は当然のこと、その先の2020年代後半も持続的に株価が伸びていく事が期待できます。「登竜門」のことわざにありますように、鯉が竜になるようこれまで培った力を存分に発揮し、大いに飛躍する年としていきたいと思います。
私たち大萬は、守るばかりでなく、時代・経済の流れをしっかりと読み、既成概念にとらわれることなく、更なる成長基盤の確立に向けて、勇気を持って一歩、二歩と踏み出し、事業を緩やかであっても拡大そして継続していく所存でございます。
本年も社員一丸となり全力を尽くして参りますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

2024

イベントご案内

1/17(水)～19日(金) HOUSING SOLUTIONS FAIR (パナソニック エレクトリックワークス社門真構内)

5/16(木)～18日(土) 山善 大阪どてらい市 (インテックス大阪)

※2023年12月の情報に付き、変更がある場合があります

